



伊豆の国市 議会だより

2010年2月1日発行

No. 17

編集：伊豆の国市
議会だより特別委員会

〒410-2292 静岡県伊豆の国市長岡340-1
☎055-948-1417 FAX055-948-2913



どんど焼き(中地区)

12月定例会

一般質問	2
委員会報告	9
議案一覧	12

議員の問いと
行政の答え

一般質問

一般質問は17名が当局の考え方をたしました。

平成二二年度一般会計
予算編成方針について

秋田 清

問 平成二二年度予算には、緊急経済対策が盛り込まれた。平成二二年度は税収の落ち込みが必死である。そこで①平成二二年度一般会計の基本的な考え。②市単独費で、経済対策事業・雇用対策事業を盛り込む考えは。

答 「第一次総合計画に掲げる将来像の実現」「既存の事業でも積極的な見直しと統廃合を」「限られた財源の中で創意工夫を」を基本的な考え方としている。市の単独事業としては国の補助メニューを活用し事業化を検討して行く。事業仕分けについては検討した上で導入の有無について考えていきたい。

問 景気対策・雇用創出対策とその効果は。また中小企業事業資金利子補給制

度の現状は。

答

いずれも国の施策に基づく事業を行なっている。緊急雇用創出事業では約四〇人の失業者の雇用がされている。次に中小企業制度融資として、小口資金と短期経営改善資金の二制度の利子補給をしている。今後も政府のセーフティネットと併せて経済情勢や市の財政状況等を考え検討して行きたい。

伊豆の国市中小企業者向け制度融資

	小口資金	短期経営改善資金
融資対象者	・市内で1年以上同一事業を営んでいる小規模事業者 ・常時使用する従業員の数が30人（商業、サービス業10人）以下 ・市税等を完納していること	・市内で1年以上同一事業を営んでいる中小企業者 ・常時使用する従業員の数が50人（商業、サービス業20人）以下
資金使途	運転資金 設備資金	仕入れ、決済、賞与等に必要な運転資金
融資限度額	700万円	700万円
融資利率	年1.9% (基準金利 年2.47%－市利子補給率 年0.57%)	年1.7% (基準金利 年2.45%－県利子補給率 年0.45%－市利子補給率0.3%)
融資期間	5年以内	5ヶ月以内
償還方法	元金均等月賦償還または一括償還	元金均等月賦償還または一括償還
信用保証料	保証協会の定めによる	保証協会の定めによる

企業誘致について

鈴木 幸雄

問 企業誘致事業の進捗状況はどうですか。

答

用地は二七カ所選定、最終的には五カ所ぐらいに絞り込みたいです。スポーツワールド跡地も可能な用地の一つと考えており、民有地の選定も進めています。

優遇措置である補助金制度の内容は、用地取得経費に対し一〇分の二以内、及び新規雇用者一人につき五〇万円以内、合わせて二億円まで補助し県と市が二分の一ずつ負担します。

農業関係企業の進出は農地の有効利用の面から期待できます。現在NPO法人一団体、株式会社一社の相談があります。その他企業の進出情報は今のところなく、都市圏の大手ゼネコンを中心に企業訪問を実施しており、ホームページ



葦山商工祭

ジの活用や企業誘致パンフレットの作成を進め今後も誘致活動を中心に事業を進めます。

市の産業活性化について

問 厳しい景気低迷の中で市の産業活性化策は。

答 観光面では観光誘客プロジェクト・ロモーション事業や外人観光客誘致のメディアカルツアーについては、温泉とウエルネスを組合わせた観光商品として支援していきます。

商工面においては、国・県の緊急経済対策や緊急保証制度を通し中小企業を支援し、市の公共事業に市内業者の参入やプレミアム商品券発行による地元消費の拡大に期待します。

静雲荘跡地取得について

水口 哲雄

問 順天堂大学付属静岡病院の果たしている医療

面での実績については、誰もが認めるところです。また、

長岡地区においては、経済的なメリットも大変なものがあります。この大事な病院に現在最も不足している物は何でしょうか。それは土地です。敷地が手狭でこれ以上の増・

改築が難しいと思われます。市の将来を見据えて、隣接する静雲荘跡地を市で取得し、病院に無償貸与か寄付すべきと考えますが。

答

順天堂大学付属静岡病院のために静雲荘跡地

を取得すべきと言う意見に賛同します。県東部地域随一の中核病院として五〇年、一〇〇年先もこの地で診察を続けていたと思います。土地の取得については当市だけでな



順天堂大学付属静岡病院

く、東部伊豆地区九市九町にも協力を呼びかけていきたいです。現在、市としては将来に向けての病院計画に全面的に協力して行くことを申し出ています。

新型インフルエンザ対策について

天野 佐代里

問

ワクチン接種の負担軽減の実施状況は。

答

国の実施要綱に基づき生活保護世帯・市民税非課税世帯の費用を全額助成。

申請件数は三九件。

問

助成対象の拡充・集団接種の考えはないか。

答

希望者のみなので助成は現行で。集団接種は状況をみて検討の一つかと思う。医師会や教育委員会との連絡を密にし判断をしたい。



二二年度予算について

問

二二年度予算の歳入見込みと経済対策事業の執行状況は。

答

当初予算に対して一億一〇〇〇万円余の減で前年比四億三三〇〇万円減の見込み。経済対策事業の執行状況は予算に対して五六％。

問

不足分はどうするのか。政権交代による国の補正予算凍結の影響はないか。

答

臨時財政対策債さらに財政調整基金の取り崩しで補うことになる。子育て応援特別手当は執行停止により減額補正することになる。経済危機対策臨時交付金については、県を通じて情報収集に努めているが、一番心配した伊豆長岡駅のエレベーター設置関係は、今年度事業ですでに執行しており、おおむね影響がないと考える。



伊豆長岡駅

焼却施設について

大沢 秀光

問 現在市内には、長岡と
 韮山にそれぞれ焼却施設
 がある。

答 これらの施設は、老朽化が
 進み修理をしながら使ってい
 るのが現状で、もっと市民に
 情報を知らせ、意見を聞き取
 ることが必要と考える。

答 毎年区長さんには、処
 理施設の先進地視察を
 行い、理解していただいてい
 る。この問題については避け
 て通ることができない事業で、
 積極的な取組みをしていく。

市民は、新施設の必要性は
 考えているが、日常生活に影
 響のない場所にと考えている。
 これからも、先進地施設の視
 察を含め、多方面から情報発
 信しながら、施設整備を進め
 ていきたい。

斎場について

問

長岡斎場は築二五年が
 過ぎ、修理・補修を繰

答

り返している状況で、新しい
 斎場の建設が必要と考えるが、
 火葬炉は、耐用年数を
 越えて稼動している。

毎年点検・補修を行い稼動し
 ている状況である。平成一九
 年度は、二三〇万円、平成二
 〇年度は、一八〇万円、本年
 度は、二八〇万円で改修して
 いる。

また、建築物は二六年経過
 しており、具体的な検討が必
 要と考えている。今後、基本
 的な方針を定め、計画策定を
 行う必要があると考える。現
 在は、内部調整を行っている
 状況で、その後基本計画策定
 等の予算措置をしていきたい。
 焼却施設と斎場は、市民生
 活に欠くことのできない重要
 な施設と考え、早い時期に方
 向を定めていきたい。



長岡斎場

子育て関連業務の

一本化について

柴田 三智子

問

子育て支援充実のため
 に出生から中学校卒業
 まで、子どもに関する業務を
 一本化する考えは。

答

法律や制度改正の問題
 もあるので一気に解決
 することは難しいと思います。
 ただ、ワンストップサービ
 スの観点から、同じフロアに福
 祉課とこども育成課が存在す
 ることで解消できるものと考
 えます。しかし、庁舎の状況

から、教育部と健康福祉部が
 同じ庁舎内になく課題になり
 ます。全ての業務に言えるこ
 となので、今後の業務の見直
 し、組織機構の課題としてい
 きます。

職員の適正な人員配置について

問

合併して四年が経過し
 たので、各課の人員配
 置を見直す時期にあるのでは。

答

現在、組織のあり方は
 総務課で検討していま
 す。平成二二年度以降におけ
 る組織見直し案を、新たな視
 点を加えながら検討している
 ところです。

職員の適正配置については、
 職員適正化計画や定員管理に
 よるものですので、組織の見
 直しと整合性をとりながら進
 めていきたいと考えます。



平成二二年度の

予算編成について

板垣 紀夫

問

新政権による市予算へ
 の影響は。

答

政権が代わり、前政権
 の経済対策補正予算の
 影響は現時点では少ない。し
 かし、子育て応援特別手当に
 ついては、減額補正の必要が
 ある。

平成二二年の予算編成につ
 いては、第一次総合計画に掲
 げる将来像の実現に向け、そ
 れに軸足を置き、国の方針の
 動向を見すえて、変化に対応
 した予算編成をすることにな
 る。

大仁高校の跡地利用について

問

大仁高校の跡地利用に
 ついて。

答

県は、東部教育事務所
 総合教育センターと埋
 蔵文化財展示・保管庫として



大仁高校

計画している。また、東屋や記念碑のあるところは、地域開放ゾーンとして、地域観光資源としての活用を考えている。

市としては、グラウンド・体育館等は、社会体育施設として利用できるならばと思っている。

今のところ、県教育委員会の計画も市の要望も、これで決定したということではない。今後、地域に活力を与える効果的活用を検討し、強力に要望して行きたいと思っている。しかし、跡地利用は、地域の方々の英知と意識が必要だと思う。

伝堀越御所跡地の一時利用について

渡邊 俊一

問

伝堀越御所跡地の発掘予定はありますか。無いのであればグラウンドゴルフが出来るように整備する事は出来ませんか。

答

寺家の守山周辺に存在する国指定史跡を一带で整備するために、平成十四年に守山中世史跡群整備基本計画を策定しました。この計画にしたがって現在は北条氏邸跡の発掘調査をしております。その後に、伝堀越御所跡の発掘調査を実施する計画となっています。

伝堀越御所跡地の一時利用ですが、ここは国指定史跡になっており、現状を変更する場合は、文化財保護法の規定により文化庁に現状変更申請を行わなければなりません。また、文化庁の史跡購入等補助

助金により取得した土地であるので、史跡保存用地以外の目的で変更した場合には、補助金の目的外使用という事で返還を要求される可能性もあります。

したがって、たとえ一時利用であっても許可されないのではないかと考えています。



伝堀越御所跡

伊豆の国市における疾病予防の確立について

鳥居 松彦

問

脳卒中などの疾病予防のために脳ドックに費

用助成を求める市民の声があることをふまえて質問します。

脳梗塞・脳出血・くも膜下出血の疾患は、結果として半身不随・言語障害などの症状となり、車椅子や寝たきりの生活となる可能性が大了。

また脳血管疾患での死亡者は、癌、心臓病に次いで三番目に多いのです。補助対象として「脳ドック」も加えるよう、強く要望したいと思うのです。

「脳ドック」は、一般的な検査に加えて神経学的診察・頸部血管聴診・MRI・MRAなどを行うことが、日本脳ドック学会が二〇〇八年に出した「脳ドックガイドライン」に示されていて、脳血管疾患そのものの発見や、危険因子を見出して病気の発症や進行を予防せんとするものです。

さらに、伊豆保健医療センターで脳ドック検診が受けられるようにするために、MR

Iの導入についての見解を求めます。

答

よく分析したうえで脳ドック費用助成の実施にむけ、また、伊豆保健医療センターへのMRI導入も前向きに検討したいと思います。

子育て支援のファミリーサポートセンター制度とは

古屋 鋭治

問

大変喜ばれる制度と認識するが、内容は。

答

保護者の仕事・子育ての両立や保育サービス不足を補うため行う市民相互の援助活動で、市が仲介役を務める。子供の送迎や学校終了後の預かりなどを行う。

対象は新生児から小学六年生まで。料金は一時間六〇〇円から七〇〇円程度。制度スタートは平成二二年四月から。

長岡区の別所公園は

住民要望どおり存続を

問 市が小公園としての利用を認め、遊具・照明などを設置しており、子供の遊び場、避難訓練などで有効活用しているので処分を承知出来ず区など四団体から存続要望が出ている。売却計画を見直し、住民要望通り存続を。

答 売却理由は、公園としての機能が低いことや、近くに湯らつくす公園があること、市の広域避難地でないこと等による。

地元 皆さんも処分は承知している。



市職員の給料等処遇改善を

問 職員給料のラスパイレス指数は、全国八〇六

市の中で下位から五三番目と低い。引き上げ改善を。また、勤務時間一五分短縮は、役所

内の拘束時間短縮と電気使用量削減の観点から終業を午後五時とする方がメリットがあるのではないか。

答 低いと認識している。複数年かけラスパイレス指数を現行の九二から九五程度へ引き上げる。

時間短縮一五分は昼休み時間拡大にあて、住民サービスが低下しないようにする。

公契約条例の制定を

田中正男

問 市が発注する建設工事や市の委託先で働く労働者が、低賃金や悪い労働条件で働く事がないように、市と受注者の間で労働条件を確保する公契約条例の制定を。

答 公契約の必要性は理解するが、労使関係に市が介入することは問題と考える。条例制定は国や県の動向に合わせて検討したい。

堂川長崎樋管工事に伴う

原木一色地区の浸水対策を

問 長崎と原木一色の間を流れ、柿沢川へ合流する堂川の樋管工事により、一色側の堤防が長崎側より低くなったため、大雨時の浸水が心配されるが対策は。

答 想定雨量と水位に見合う堤防高としたが、大雨時に一色側へ流れ込む心配があるため、来年度かさ上げする。



堂川堤防の状況

独身男女の出会いの場を

問 少子化対策、人口増対策の一助として、独身者の出会いの場を提供してはどうか。

答 出会いの場を提供している市町によると、結婚まで至る事例は少なく、住民者の増加にはつながらない面もあるようで、今は考えていない。

江間料金所撤廃に伴う

住民要望について

高橋公一

問 平成二十七年には江間料金所の撤廃が計画され、それに伴うインターチェンジ周辺の整備計画が進められようとしている。地元説明会で出された住民要望について、市としての対応すべき次の三点について伺いたい。

① 県の最終説明会以降に整備計画の進展があったか。

② インターチェンジ整備に伴う市道の拡幅や歩道の整備計画は。

③ 江間地域のいちご狩りが、この計画によりどのような影響を受けるのか。

答 ① 現在のところ計画に進展なし。

② ルートが決定しだい検討したい。

③ 信号機撤去に伴う江間いちご狩りセンターへ向かう市道の拡幅を検討している。



江間いちご狩りセンター前市道

広域ゴミ処理施設計画の

進捗状況を明らかに

問 広域ゴミ処理施設整備計画が進められているが、候補予定地を含め市単独で行えないのか、合併特例債対象事業に採択されるのか。

答 予定地は、基本的には現有施設の隣接市有地のところに建設したい。

また、駿豆圏域南ブロック広域事業なので、市単独での事業としては考えていない。特例債対象事業に採択されるように努力をしていきたい。



長岡清掃センター

上水道料金の統一は 市民影響を考慮し低料金に

三好陽子

問

旧町ごとの料金（伊豆
長岡地区1㎡六三円。

菲山地区七三・五円。大仁地区四四・一円。）で運営されている上水道事業は、一元化に向けて基本計画が策定された。

さらに地域水道ビジョンが出され、平成二三年度に三地区の水道料金を1㎡七〇円に統一し、二五年度以降七四円

との試算結果が出た。

水は生存に不可欠であり、給水原価の一番安い大仁の水を最大限活用し、料金は低く抑えるべきと思うが。

答

水道事業等経営審議会に、基本的な考え方と六通りの水道料金の算定表を提示し、激変緩和措置と合わせ検討していただき、できるだけ安価な料金に設定したい。

医療費への国の負担割合は 引上げを求めるべき

問

国保は、退職者・低所得者中心の保険で財政

が厳しいが、国は国の医療費への負担割合を引下げている。結果的に国保税が高くなり滞納が増加している。国の負担割合の引上げを求めるべきと思うが。

答

財政基盤の安定化の上で重要であり、医療保険制度の一本化・広域化と合わせ国に要望していきたい。

市営住宅入居時の 連帯保証人について

山下孝志

問

伊豆の国市営住宅管理条例施行規則第五条に

「連帯保証人は二名とし」とあるが、県また近隣市町同様一名に変更し、入居希望者の負担を軽減すべきではないか。

答

施行規則の改正を行い連帯保証人は一名に、保証人の住所要件や持ち家の要件を撤廃した。

連帯保証人規定 改正前

第五条

連帯保証人は二名とし条例第八条第一項の入居者と同程度以上の収入を有する者で市長が適当と認めるものは、次の要件を具備した者とする。

一 伊豆の国市内に住所を有し独立の生計を営み自己の所有する家屋に居住しているこ

と。ただし入居者の事情により市長が伊豆の国市内に住所を有しないことについてやむを得ないと認める場合は、この限ではない。

二 入居者の家賃債務を保証できる資力があること。
三 市町村税等の滞納がないこと。

改正後（二一年八月改正済）

第五条 連帯保証人は一名とし条例第八条第一項の入居者と同程度以上の収入を有する者で市長が適当と認めるものは、入居者の家賃債務を保証できる資力を具備した者とする。ただし、現に市営住宅に入居している者は除く。

大観宮跡地利用について

松下善洋

問

大観宮跡地利用の計画は。

答

跡地利用については、具体的な計画やそのスケジュールは白紙の状態です。今後は、広く市民、地域、及び関係機関の皆様との検討を重ねた上で活用構想をまとめていきます。



大観宮跡地

問

アレルギー性疾患児童についてアレルギー性疾患のある子どもの現状と対応

は。

答

市内幼稚園、保育園、小中学校における子ども



ものアレルギー性疾患の有病率については、アレルギー性鼻炎が九一一名で一七・九%。アトピー性皮膚炎が五五〇名で一〇・八%。気管支ぜんそくが四三八名で八・六%等が主なものです。

アレルギー性疾患の子どもへの対応は、平成二〇年三月に文部科学省が示したガイドラインを基に、学校での授業や活動などに注意を払っています。

市税滞納対策について

問 市税の滞納状況と滞納額を減らす取り組みは、

答 平成二一年度一般会計へ繰越した滞納金額は、市税全体で約一億三〇〇〇万円です。その内、個人市民税が約三億六〇〇〇万円、固定資産税が七億四六〇〇万円が主なものです。

市税収納対策のため、平成二一年度から二五年度までの

五ヶ年による中期計画を策定するなど、多角的に滞納額を減らすよう努力しています。

発達障害乳幼児療育支援を

後藤 眞一

問 療育センター設置等療育の充実・子供の障害

答 療育は、専門家が少なく、困難。乳幼児健診

後教室（通称どんぐり）は、ニーズによって回数をふやして対応していきたい。

療育センター設置は、国や県の厚生福祉事業と考え、積極的に取り組みたい。



予算編成への事業評価と

市民や第三者の意見を

問 事業評価の方法や視点は、

答 主要事業の年次計画を取りまとめ、事業評価

は部局ごとに行っている。評価方法は、今後の導入を視野に検討中である。民間レベルの意見を聞くことは、本市の規模では公平性においての難しさがある。

国民文化祭の評価と決算は

問 国文祭の運営と評価。

答 財源構成と決算内容は円滑な運営を図るため

実行委員会を設立し、事業別企画委員会を中心に、多くのボランティアや出演者によって盛り上がり、多くの来場者があった。

予算は七二五八万八二五四円で、市は二五九〇万円の補助金を支出。決算は後日。

自然災害への対策及び

関わる諸問題について

鈴木 照久

問 狩野川松原橋下流、東側護岸の補強整備は、

答 増水時の地元関係者の心配は理解しています。

河川管理者の国交省に、市は流域四市二町で組織する同盟会要望など、機会ある度に要望しています。

問 豪雨・地震等災害時の避難対策は、

答 八月の駿河湾沖地震と台風九号の接近が重なり、地震災害と風水害への同時対応は今後の課題であり、地域防災計画の見直しを進めて行きます。

問 災害時のトリアージ対策は、

答 トリアージは災害医療行為であり、医師・消防関係者を中心とした訓練が実施され、自主防災組織の参加協力もいただいております。

問 自主防災組織の充実・指導は、

答 年二回の防災訓練以外に、地域で訓練を実施

する際に職員が出向き講話や訓練指導を行っています。



防災訓練

小・中学校の

トイレ洋式化について

問 小・中学校の設置状況はどうか。

答 小・中学校では七四・五五%設置しています。今後は実情や要望をふまえ設置していきます。

輝く街づくりの施策について

問 女子大学駅伝（仮称・踊り子駅伝）の実施を、

答 伊豆マラソンを充実させ、箱根駅伝のように出来ればと考えております。

委員会の報告

12月定例会において、3 常任委員会に付託された平成21年度補正予算と条例改正についての委員会審査、視察研修の報告などです。

総務委員会

二一年度補正予算

生活支援バス

運行事業の増額補正は
 韮山は二路線で一日五回。
 大仁は六路線で一日二〇回の
 運行である。自主運行バスは、
 ガソリン代等値上りにより、
 バス会社は二二万四〇〇〇円
 を補償する。

公有財産土地貸付料は

沼津土木事務所の工事等で、
 市役所の駐車場や北江間採石
 場など二二件の市有地貸付料
 二五二万四〇〇〇円である。

不動産売払収入四件とは

戸沢川改修工事と合併支
 援道路工事によるものと集落
 道工事で、高原と浮橋の工事
 の用地である。売却費は全体
 で、一三〇九万一〇〇〇円で
 ある。

戸籍管理事業で

データ移行委託料とは
 戸籍システムのリース契約
 の二二年二月終了に伴い、操
 作性や画面展開の早さ等、市
 民サービスの向上を重視した
 結果、現在のNECから富士
 ゼロックスへ戸籍データを移
 行するためにかかる費用三二

四八万七〇〇〇円である。

交通安全推進事業の

修繕費は何か
 カーブミラーの修繕費で、
 六一万五〇〇〇円である。

プロジェクト「TOUKA-IO」

事業の補正は
 八月に発生した駿河湾沖
 地震の影響を受け、市民の耐
 震補強に対する考え方の意識
 が向上したことや、防災訓練
 でのPR説明や相談所の開設
 により、申込が増えたため
 あり二二五万八〇〇〇円であ
 る。

全国瞬時警報システム

整備事業とは
 国の防災情報通信整備事
 業で、全国の自治体がJアラ
 ートの整備をするもので、同
 報無線の工事を交付金を受け
 て行うもの。六三九万円であ
 る。

国民健康保険

特別会計補正予算

保険給付費の

増額補正は
 被保険者数の増加や医療費
 の上昇である。入院件数は、
 月二三〇件前後で変わらない
 が、入院医療費は月平均一五
 二〇万円多くなっている。

消防団条例の一部を改正 する条例の制定について

女性消防隊創設の

ための条例改正

新年度より、一二人編成で
 行うために募集をしている。
 隊長は分団長扱い、副隊長
 は副分団長扱いになる。火災
 現場等の対応でなく、広報啓
 発活動・応急活動を行っても
 らう。

視察研修報告

熊本県山鹿市

●定住自立圏中心市宣言につ
 いて
 平成十七年一月に一市四町
 が合併し人口約五万五千人、
 当市と規模や背景が似ており
 経緯と経過について研修した。
 ●国交省の認定を受けた「歴
 史街づくり法」について
 核となる国重要文化財「八
 千代座」の現地視察を行った。
 景観に関する規制など周辺整



八千代座

備にはまだ時間と予算が必要
 とのこと、歴史的遺産を活
 用する難しさを感じられた。

熊本県人吉市

●企業誘致について

「企業誘致事業優遇措置」の
 概要と、「企業立地法」に関す
 る取り組みを研修し、梢山工
 業団地を視察した。
 立地条件や行き届いたサポ
 ート体制にも苦戦と内容であ
 り、参考にする事は多々あっ
 たが、現状の厳しさはある。



人吉市視察

●「定住促進事業」について

定住化促進を図り地域の活
 性化を推進するための、ミニ
 住宅団地貸付事業を研修。
 ●コミュニティバスについて
 運航形態に地域格差があり
 平準化が課題、デマンド型乗
 合タクシーの運行を検討して
 いるとの説明を受けた。
 当市においても参考にすべ
 き事は多いと感じた。

観光建設委員会

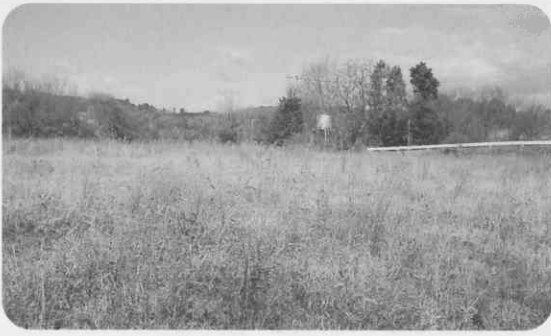
二一年度補正予算

■安全・安心・健康のまじづ

くり推進事業の補正は

堆肥化施設建設計画の変更による三五万三〇〇〇円の増額。

地元との話し合いの中で、臭気が外に出ないように一つの棟で作業が出来るようにしたことや外部から作業が見えないようにしたことで敷地面積が倍に増え、施設の内容が変わったことによる。



堆肥化施設建設予定地

■美しい森林造り

基盤整備交付金とは

林道の整備に使える補助金。補助率五〇％、一五〇万円である。

■地域活性化公共投資

臨時交付金とは

美しい森林造り基盤整備交付金の残りの部分に該当。補助率四五％、一〇〇万円である。

■中自然環境生態系保全

施設整備事業は

手すり、レンガ手直し、水路の底打ち、横断暗渠の段差の解消などの整備。

■高原浮橋農業集落道

整備事業の減額は

工事延長三〇〇mが一七mに短縮されたため、一二〇九万円の減額。全体では一六〇〇mの道路整備事業。

■道路新設改良事業の

二一〇〇万円の減額は

江間いちご狩りセンターに通じる路線の計画変更。フルインターは計画通りに行い、交差は平面交差が良いとのこと。また詳細は地元との話し合いで決定していく。



視察研修報告

■岐阜県可児市の一般廃

棄物施設「ささゆりク

リーンパーク」視察

面積三〇haで無公害循環型処理を目標に最先端技術を集結した施設。総事業費一八六億円、処理能力日量二四〇t、この施設の建設から運営は「加茂衛生施設利用組合」によって整備運営されている。

組合の構成は、可児市・美濃加茂市を含む二市七町一村である。なかには八〇kmを越す遠距離から収集運搬している自治体もある。

施設内から、汚水や処理水を外に出さない完全クローズ

施設で、十年経過していながら維持管理が十分されており臭気もなく、たいへんきれいな施設でした。

我が市でもこのような施設が早期に完成するよう望むものである。

■高山市観光振興事業に

ついでに研修

高山市は、平成一七年二月一日に、一〇の市町村が合併し、日本一の広い市となり、面積は東京都とほぼ同じである。人口は九万四五三六八、高齢化率二六・一％です。平成二〇年の観光客数は、日帰り客二〇九万八〇〇〇人、宿泊客二一六万人。海外から観光客は十七万一〇〇〇人となっている。

昭和五七年に、社団法人飛騨高山観光協会を発足させ、「我楽多市」など数多くのキャンペーンを展開している。また海外都市との友好関係を

深めるとともに、外国人観光客の誘致を行うなど、国内外に向けて情報発信に努めている。

市は歴史とまちなみを大切に保全しており、道路の段差解消、車椅子利用が可能な多目的トイレの整備、多言語併記の誘導看板の設置を行い、観光情報HPによる十力国語の情報発信を行っている。

また、国土交通省が認定している「いきいき観光づくり一〇〇」に選ばれるなど、官民一体となった強力な観光事業が展開されている。

我が市でもユニバーサルデザインを取り入れた施設整備を推進して行く必要があると考える。



福祉文教委員会

二二年度補正予算

■自殺予防対策事業とは

ひとり暮らしや虚弱な高齢者に接する機会が多い介護支援専門員や福祉サービス事業者を対象に、リスクの高い人を発見し適切な対応・支援が行えるよう研修するものである。

見守り相談員養成研修と自殺予防講演会を実施。

■生活保護運営事業の増額補正の内容は

補正額一億七三八〇万三〇〇〇円。

九月末日の生活保護受給者は、三一八世帯四〇五人で、保護率八・一八％。

昨年と比較して、六七世帯（二六・七％増）九七人（三一・四％増）の大幅増となったため。

■大仁小学校バス停改良工事は

補正額九七〇万円。

平成二二年度より、大仁東小学校が大仁小学校と統合されることにより、東小学校区の児童がバスで通学するため、

現在の大仁小学校の体育館前にあるバス停を改良し、児童の安全を確保する。



大仁小学校バス停

■長岡幼稚園建設工事の補正内訳は

補正額二二五六万三〇〇〇円。

仮園舎へのピアノ等の備品運搬料、建築設計業務委託料、仮園舎リース料増額分、園舎解体工事の第一期分等である。

■介護保険特別会計補正予算

■特定入所者介護サービス等費の補正内容は

補正額一二六六万三〇〇〇円。

制度改正で、食費と居住費が自己負担となったので、低所得者への負担軽減を図るた

め。被保険者の属する世帯の収入・所得に応じ設定された限度額を超えた分について支給するもので、サービス利用者の増加に伴い、当初予定より約四〇〇件増となったため。

■長岡温水プール

指定管理者の指定について

平成二二年三月三十一日に、指定期間完了に伴い、指定管理者選考委員会で継続の可否、公募の有無、指定期間等を協議した結果、来年度以降も指定管理で継続、公募し期間は五年間と決定した。

公募した結果、二社から申請がありプレゼンテーションの審査の結果、優先交渉権者として(有)伊豆スイムサポートに決定。



長岡幼稚園

視察研修報告

■愛知県高浜市

●介護保険・介護予防の総合的な実施及び推進に関する条例について視察

平成一二年に制定し、介護保険と介護予防を「車の両輪」と位置づけ、一体的に推進している。

■大阪府箕面市

●ファミリースポーツセンターの運営についての研修

「子育ての応援をしてほしい・応援をしたい」という方が、双方の責任において子育ての相互援助活動を行なうことを目的としている。設立当初は市直営だったが、現在は社会福祉協議会が市から委託されて運営している。双方の仲人役を勤めるアドバイザーのきめ細かな対応、積極的なPR活動、他機関との連携等、充実した運営の様子がうかがわれた。

安心・支え合い最優先、子育てしやすい日本一を目指している箕面市の運用を当市で四月よりスタートするファミリースポーツセンター運営事業の参考としたい。

■兵庫県宝塚市

●地域包括支援センターの視察

七つの日常生活圏域に分け、六ブロックに地域包括支援センターがあり社会福祉法人等に委託している。また、人口規模が少ないブロックにはサブセンターを設置している。各センターには、保健師・社会福祉士・主任ケアマネージャーを配置し、介護予防ケアマネジメントや高齢者への総合的な支援を行なっている。

「人に優しいまちづくり」を施策の大きな柱とし、包括的支援事業の先進的取り組みをしている宝塚市を、当市の高齢者福祉行政の参考としたい。

■京都府長岡京市

●地産地消給食の取り組みについての研修

地産地消給食を取り入れることにより生産者との交流もあり、子どもたちの意識は変わってきているということであった。今後の課題としては、学校給食向き規格基準の検討、価格の調整、生産者への研修、需要にあわせた栽培計画等があるということであった。

先進地となっている長岡京市の取り組みを、当市の学校給食運営事業の参考としたい。

平成21年 第4回(12月)伊豆の国市議会定例会

第4回定例会は、12月2日より12月18日までの17日間の会期で行われ、条例改正9件・補正予算6件・議員発議3件、議決事件3件、諮問1件が、上程可決・同意されました。

議 案 一 覧

- ◆ 伊豆の国市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について
- ◆ 伊豆の国市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について
- ◆ 伊豆の国市の市長職務執行者の給与及び旅費に関する条例の廃止について
- ◆ 伊豆の国市税条例の一部改正について
- ◆ 伊豆の国市消防団条例等の一部改正について
- ◆ 伊豆の国市国民健康保険税条例の一部改正について
- ◆ 伊豆の国市スポーツ施設の設置、管理及び使用料に関する条例の一部改正について
- ◆ 平成21年度伊豆の国市一般会計補正予算(第5号)

(歳入歳出予算の総額にそれぞれ、3億2170万7000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ、180億8200万とする補正。)

- ◆ 平成21年度伊豆の国市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
- ◆ 平成21年度伊豆の国市介護保険特別会計補正予算(第4号)
- ◆ 平成21年度伊豆の国市簡易水道等事業特別会計補正予算(第3号)
- ◆ 平成21年度伊豆の国市下水道事業特別会計補正予算(第3号)
- ◆ 平成21年度伊豆の国市上水道事業会計補正予算(第2号)
- ◆ 動産の買入れについて(大仁中学校什器備品)
- ◆ 伊豆の国市長岡温水プールの指定管理者の指定について
- ◆ 静岡地方税滞納整理機構の規約変更の協議について
- ◆ 伊豆の国市特別職の職員で常勤のもの(市長・副市長)の給与に関する条例の一部改正について
- ◆ 伊豆の国市教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正について
- ◆ 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて



浮橋そば祭り

議員発議による議案

- ◆ 伊豆の国市議会会議規則の一部改正について
- ◆ 平成22年度予算の早期編成を求める意見書の提出について
- ◆ 食品表示制度の抜本改正を求める意見書の提出について

次回議会の予定

平成22年 第1回3月定例会
日程予定

3/2	議会初日
3/12, 15	一般質問
3/19	最終日

委員長	後藤 真一
副委員長	鈴木 平一郎
委員	鈴木 天野 佐代里
鈴木 幸雄	鈴木 照久
水口 成男	

議会だより 特別委員会

高齡であつたが、定かな年齢は判らない。小顔のかわいらしい美形であつた。引き締まつた薄い唇は、意思の強さを表し、つぶらな瞳には可愛らしさと知性とは宿つていた。多産系であつた。小さな体でたくさんの子どもを育てた。しつけは厳しく、どの子も利口者であつた。人とは一定の距離を保ち、気を許すことはなかつた。子や仲間を守るためには、真つ赤な口をいつぱいに開いて体を張つていた。寒風の中、一匹の野良猫が逝つた。いつの日からか、気になつていた彼女が逝つた。

編集後記